

氏平県議の 討論



討論で氏平議員はマイナンバーカードの免許証紐づけ、
選択的夫婦別姓問題、教育施策の拡充などを訴えました。

選択的夫婦別姓

岡山県議会は日本で唯一選択的夫婦別姓に反対する意見書を採択しています。

世界では夫婦同姓を法律で義務付けている国は日本だけであり、国民世論も7割以上が賛成し、経団連も制度導入を求めている事などについて触れ、選択的夫婦別姓の法制化の必要性を訴えました。

マイナンバー

マイナンバー制度を導入する政府の狙いは、国民の所得・資産・社会保障給付を把握し微税強化や給付削減を押し付けることで、個人情報漏洩やプライバシー侵害のリスクもあります。医療現場で保険証廃止による混乱が続くなか、今度は運転免許証にも適用拡大を行おうとする議案に反対しました。

各種申し入れ

通級指導教室を増やして（11/27）



岡山県ことばを育てる親の会の要望書提出に同席しました。他校への通級が子どもと保護者の負担となっており、巡回指導や自校通級ができるよう学校作業療法室の導入を進めてほしいなどの要望や、特別支援コーディネーターの存在が十分に周知されておらず、誰に相談してよいのかわからない親がいることなど、多くの要望が話されました。

ゆきとどいた教育を（11/29）



ゆきとどいた教育をもとめる岡山県民の会の11170筆もの請願署名と共に、岡山県議会議長へ提出しました。教員が相変わらず忙しくて授業の準備の時間が取れないことなどを訴えました。

11月議会

議案に対する各会派の態度 ※主なものを抜粋

○=採択 ×=不採択 △=継続

議案	共産	自民	民県	公明	無所属	結果
令和5年度決算認定	×	○	○	○	○	○
マイナンバー関連の条例改正	×	○	○	○	○	○
請願・陳情	共産	自民	民県	公明	無所属	結果
「子どもの権利条例」制定を	○	×	○	×	×	×
旧姓の通称使用の推進を	×	△	×	×	△	△
中学校、高校でも35人学級を	○	×	×	×	×	×
特別支援学級の多学年編成解消を	○	×	×	×	×	×
企業・団体献金の禁止、政治資金規正法の抜本改正を国に求める	○	×	○	×	×	×

私学助成の拡充を（12/20）



12月20日には『岡山県私学助成をすすめる会』による請願に同席しました。学生たちにより集められた12,000名の署名を久徳大輔議長に提出し私学助成の拡充を求めました